

事業目標

- ①障害特性に応じたカリキュラムによる、職務上の技術的スキルを超えた「働く」ための実践力の習得
- ②企業連携Win-Winモデルの構築による、真の協働が可能となる共生社会の実現

コロナ禍による聴覚・視覚障害者の大量離職

聴覚・視覚障害者における就労上の課題

障害特性に応じたカリキュラム

本学が有する聴覚・視覚障害者への教育・情報保障ノウハウを活用して講義を行う。

企業との連携

ワークショップやインターンシップ等企業と障害者が協働する機会を設け、障害理解啓発を図る。

長期的なキャリア形成を見据えた就職支援

聴覚・視覚障害者支援に精通した職員による就職支援を行う。就職後のフォローアップを想定して関係機関との連携体制を構築する。

超職業実践力の育成

支援制度・技術の活用スキル

多職種連携スキル

コミュニケーションスキル



セルフアドボカシースキル  
自身の障害を周囲に説明して必要な支援を提案できる

キャリア開発スキル  
長期的キャリアをイメージして積極的に選択できる

職業遂行専門的スキル  
基礎的・実践的ビジネススキル

【聴覚障害者を対象としたプログラム（聴覚プログラム）】  
聴覚障害者のための**企業等就職志向プログラム**

**対象**：失業中、あるいは希望と異なる職場環境・職務内容等にある者で、一般企業・行政機関等への就職・転職を希望する者

**特色**：現業系の仕事だけでなくテレワークに対応できる職種へも就労できる専門スキルの習得を目指す。

支援制度・技術の活用スキル

支援制度を熟知し、情報保障技術を活用して能力を存分に発揮するスキルの習得

企業連携Win-Winモデル

ワークショップ参加企業の健常者・聴覚障害者が共に学び合う環境でWin-Win関係を構築

【視覚障害者を対象としたプログラム（視覚プログラム）】  
“はり、きゅう、あん摩マツサージ指圧”資格を活用する**専門スキル向上プログラム**

**対象**：鍼灸・あん摩マツサージ指圧（鍼灸あま指）の資格を有する者

**特色**：保有資格に関する技術と知識の向上とともに、医療全般の知識のブラッシュアップ、メディカルスタッフとして多職種連携で活躍できる人材育成を目指す。

鍼灸あま指のスキル

独力開業できるレベルまでの安全かつ効果的な施術能力を修得する

包括的医療連携スキル

多職種連携が担える知識とコミュニケーションスキル、医療全般の最新知識を修得する

両障害共通

企業内ビジネススキル

職業遂行専門的スキル

**超職業実践力**

の習得